

「第 12 回 薬膳・漢方検定」試験会場における感染予防対策について

2020 年 7 月 22 日

薬膳・漢方検定運営事務局

受験者の皆様の安全確保のため、試験会場でおこなう感染予防対策のガイドラインを策定しました。

【ウイルス基本対策—受験者への周知】

- ・受験者のマスク着用を義務付け、公式サイトや受験票であらかじめ告知。
- ・受験者への検定当日朝の各自検温要請—および、37.5 度以上の発熱があった場合（または平熱比 1 度超過）の来場自粛要請。

【ウイルス基本対策—試験会場の衛生環境維持】

- ・運営スタッフのマスク着用義務付け。
- ・運営スタッフ出勤前の検温実施—および、37.5 度以上の発熱があった場合（または平熱比 1 度超過）の自宅待機指示。
- ・清掃、消毒の実施。（机、椅子、ドアノブ、手すり、エレベーターのボタン等）
- ・検定会場、試験教室入口への消毒液設置および受験者の手指消毒励行。
- ・運営スタッフの受験者との接触を伴う業務時（試験問題、マークシートの配布・回収等）手袋着用。

【密閉対策】

- ・試験時間を含む、各教室出入口や窓の可能な範囲内での開放による、換気の実施。
- ・各試験実施間に、十分な換気時間の設定。
- ・途中退出の承認。

【密集対策】

- ・教室の入場時や退場時等に行列が生じる場合、可能な限りの間隔を空けた整列を励行。
- ・座席は可能な限りの間隔を開けて配置。
- ・運営スタッフを、会場の管理・運営に必要最小限度に人数調整。

【密接対策】

- ・試験時間以外にも可能な限り私語を慎むよう告知。
- ・文書配布による案内・試験説明。

薬膳・漢方検定